

義歯(入れ歯)の取り扱いについて

義歯(入れ歯)を使用する方が増えてきていることもあり、義歯に関するトラブルも増加しています。

義歯を快適に使用するために、日頃気を付けたいことをあげてみました。



(1) 義歯を割らないために

義歯は基本的にプラスチックでできていますから、硬いものや強い力がかかる食べ物は避けてください。全て自分の歯が生えている人の噛む力を100%とした時、部分義歯の人の噛む力は、構造にもよりますが、30%から40%程度になります。また総義歯の場合は10%から20%といわれています。自分の歯があった時のように噛んでしまうと割れやすくなります。食材を小さく切ったり、柔らかくするなどの工夫が必要です。

また、外すときは針金(クラスプ)の部分に爪をかけて外します。

プラスチック部分に力を加えると割れることがあります。入れるときも噛んで入れることはしないでください。

(2) 針金(クラスプ)をかける歯は清掃が難しく、むし歯や歯周病になりやすいので注意が必要です

針金がかかる歯は、歯垢がたまりやすく、また余分な力がかかるので、むし歯や歯周病になる危険性が高いです。歯磨きの際は部分義歯を外して、特に注意をして磨いてください。

(3) 義歯は、流水下で専用のブラシを使い、よく洗ってください

通常の歯磨き粉を使うと義歯に傷が付き、着色したり細菌が繁殖しやすくなります。時々義歯専用の洗浄剤を使用しましょう。熱湯で消毒はしないでください。義歯が変形するおそれがあります。

また、落として割らないように注意しましょう。

(4) ご自身で義歯を削ったり、バネを曲げたりしないでください。また、割れたときは瞬間接着剤などで修理しないでください

歯科で元通りに修理、調整ができなくなります。

(5) 義歯を作ってから半年以内の再制作は、保険でできません

保険の義歯は制度上、作ってから半年以内に新しい義歯を作ることは認められていません。また、義歯を何個も持っている場合、最新の義歯以外は修理に保険がききません。

紛失や破損には十分ご注意ください。

【お問合せ】 佐井歯科診療所 ☎38-2261



うんたん 雲丹の活動日記

今月の雲丹(うんたん)の活動



8月のある日、雲丹(うんたん)は9月下旬に全国大会を控える佐井TTの選手のみなさんを応援したくて、練習しているアルサスに突撃訪問してきました。

選手のみなさんは、サーブ練習や各自の課題に沿った練習に取り組んでいて、雲丹(うんたん)は声援の代わりに手を振ってエールを贈っていました。

雲丹(うんたん)からひとこと

「全国大会がんばっての～

佐井から応援してるしての～」